

令和3年 教職員評価（7月）

※評価基準		評価：4 3 2 1	
4：よく当てはまる（9割以上）、3：どちらかという当てはまる（8割以上～9割未満） 2：あまり当てはまらない（6割以上～8割未満）、1：全く当てはまらない（6割未満）		令和2年 1 2 月	令和3年 7 月
【授業改善】学力向上推進プラン プロジェクトⅡの取組			
①基礎的・基本的な知識・技能の定着ができています	3, 1	2, 7	
②児童から問いが生まれる授業の工夫を行っている（問いが生まれる発問、問い返し）	3, 1	2, 8	
③学習のねらいの達成に向けた交流場面を設定している（学びの主体を教師から児童へ）	3, 0	2, 7	
④授業では「めあて」と正対した「まとめ・ふりかえり」ができています（45分完結）	3, 0	3, 0	
⑤「道徳」の授業で指導方法の改善を図っている（自分事としての振り返り、自覚化）	3, 1	3, 0	
⑥校内研を意識した日々の授業改善に取り組んでいる（思考ツールの活用）	3, 1	2, 4	
⑦授業の開始・終了時刻の徹底・立腰・黙想の実施（タイムマネジメント）	3, 1	3, 4	
⑧学習規律の徹底（返事、姿勢、言葉遣い、学習用具の準備）	3, 1	2, 9	
⑨授業と連動した家庭学習の習慣化	3, 1	3, 3	
【揃える共通実践】チーム玉小の取組			
⑩将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行っている（キャリア教育）	3, 0	2, 5	
⑪「読書が好きな子供」の育成を目指し、読書指導を行っている	3, 3	2, 7	
⑫望ましい生活習慣づくりを目指した指導を行っている（はきものを揃える、廊下歩行、早登校）	3, 1	3, 2	
⑬「立ち止まりあいさつ」の徹底（凡事徹底事項）	3, 0	2, 6	
⑭「SDGs」「キャリア教育」「I Oの資質能力」の育成を意識した指導を行っている	なし	2, 6	
⑮いじめや問題行動の予防や早期発見、早期解決に努めている（積極的な生徒指導）	3, 1	3, 4	
⑯児童のよさを見つけ、児童相互に認め合えるような指導に努めている （学校T・T、誉め言葉のシャワー、QUの活用、支持的風土の確立）	3, 1	3, 0	
⑰計画的に地域人材や保護者などを活用した授業を実施している（地域素材の活用）	2, 8	2, 3	
【教師力向上】学び合い、成長し合う職場風土の醸成			
⑱教育公務員として法令・服務規律を遵守して教育活動を行っている	3, 4	3, 6	
⑲担当した校務分掌について主体的に企画・実施している	3, 1	3, 1	
⑳施設設備について、日常的な安全点検や管理が行われている	3, 5	3, 4	
㉑仕事に「やりがい」を感じている（多忙感より充実感・達成感が多い）	3, 3	2, 9	
㉒学習指導や教材研究等、教職員本来の業務に専念できている（業務改善、働き方改革）	3, 1	2, 9	
【環境整備】居心地の良い楽しい学校づくり			
㉓児童は学校へ来ることを喜んで（楽しんで）いる	3, 3	3, 0	
㉔子供と向き合えている（生徒指導の三機能に基づく児童へのかかわり）	3, 2	2, 9	
その他、意見があれば記入してください：7月 ①コロナ禍ではありますが、子供たちの学びに向かう姿が見られ先生方とも協力し合いながら取り進めています。やりがいも感じています。 ②学推のリズム漢字の読み書きの取り組みもいいのですが、直に単元テストの得点アップに結びつく、現内容のプリントがしたいです。 ③個人面談は夏休みがよい。今回、面談や通知表提出等が重なりきつかった。 ④挨拶指導では、折にふれ、立ち止まり、相手の目を見てすることを指導していく。			